

## 参加者記入のフィリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
1	Aさん	卒原発。今の時点で普通にあたえられた情報だけで判断すると。	原発を動かしている間は新エネルギーを考える力や発想、新しい行動をおこすことをさまたげになる。人間は困らないと真剣に考えない。動かない、と思う。	エネルギーや原発の問題を考えるにはあまりにも情報が少なすぎるような気がします。また経済界や政治家の大きな力でいろんな情報操作がされているような気がします。評論家の感想だけでなく本当の事実をもっとオープンにしてほしい。中電の人に来てほしい。国会議員(現役の)の人にも来てほしい。
2	Wさん	卒原発だが、その為にクリアすべき課題を明らかにしていくことが必要	使用済み核燃料の管理の点で原発を運転し続けるのはコストがかかりすぎるので、以下の課題をクリアにすることが必要。・電力市場の自由化・分散電源を運営していく“権利”と“責任”・市民、社会が電力エネルギーを考える“責任”	少なくとも今日の会議に出席した人々は立場を越えて意見を交換する相手を理解するということができる人々だと安心した。一方で、社会の中でそのような場を提供することが可能かどうか課題だと思った。脱原発という総論は会場全体では賛成かと思うが、それをどう実現する上での“痛み”特に各個人の立場のちがいによる“痛み”の大きさのちがいをどう乗り越えるか(あるいは耐えるか)をこの場で議論すべきだと思った。
3	Sさん	脱原発といえるようにしたい。脱・卒	現実問題、新エネルギーを考えなくてはならない⇒自分の行動、企業としての対応を整理したい	脱原発、卒原発など言葉の意味の理解が出来ていなく、基本的に答えのあるものはデータとして共有できると話やすいのではないかと思いました。一人でも多く原発、未来を考えることが出来るようまずは話題にしていきたいと思います。
4	Hさん	脱原発依存→脱・卒原発へ	もともとなぜ原発が日本に、世界にもたらされたのかという処から洗い直していきたいという思いがあるが、今の危機的状況の中(と思える)にあってその様な余裕もないと思われる。一度、原発事故が起こってまったら自然環境、食環境、住環境、他国との政府のやりとり、全てが不安でリスクだらけになってしまった中で、この危険さわかりない、人の手でハッキリ言うと処理できない原発というものを、もう、私たちの反省も込めて全てなくしたいくらいである。	3・11以降、本当に周囲の人たちの意識が変わってきたと思う。中部には他の地域と異なり、まだまだ発信の余力があるのだ。そして同時に私たち30代くらいの世代には物事を選択的の多様なものさしが与えられてなかった。そこから原発に対する考えも生まれて来てもいいのかと思う。基本はずっと原発には反対してきた。今後もそれを変えるつもりはない。生きていく為にはたして自分はどうするか、自分で生きていく為、共に生きていく為に共に考えていきたい。
5	Yさん	脱原発だがすぐに止めるのではなく新エネルギーが成熟するまでは動かす必要があると思う	人間の科学の進歩であった原子力をすぐに止めてしまう。ただし、安全性を確認することは必須で絶対に二度と事故を起こさないという確認は必要だと思う。福島事故があってから感情的に脱原発という方向に向かっているが、現実的に可能なかふまえた上での判断が必要だと思う。	3・11以降で重要になったことを再確認できた。今の日本に必要なのは“百姓”であること、エネルギーの問題だけでなく、食糧から水にいたるまで全てを自分で確保しなければならないということ。この会議にきている人はそれ時点でモテラシーの高い方だと思う。自ら参加するという意思のある方が多様な意見を出し合うという場として大事だったと思う。少なくとも一人の意見をトップダウンするのではなく民衆の意見を反映することが必要である。
6	Oさん	反原発(反核)派。3・11以前は原発中間左派(核のゴミ?)	あぶない原発。福島原発→4号機プール、高濃度汚染水。日本の原発→地震、津波、老朽化。世界の原発→人のミス! ※核の行程、入口から出口まで(ウラン鉱山、被爆労働者、放射性廃棄物)	多様な社会を目指したい! エネルギーだけでなく、生き方も選べる社会にしたい。上から(国家から)言われるのではなく、下から(自分たちから)決める社会にしたい。
7	Mさん	良く考えてから決定する	損保勤務。脱「原発」でなく(自動車等)脱産業を目指すべき。これは世界的な統一基準が必要。	原発推進は地域振興策を取った。電力会社の責任と責任を転嫁する意見が多い。しかし国が最初に決定したから招いたことである。

## 参加者記入のフィリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
8	Kさん	原発をなくすことが可能になればいいと思うけれど...?	CO2問題を含めて安定供給が可能な代替エネルギーを確保できるか否かが重要	多くの人の意見を聞くことが出来て良かった。世代間により意見に違いがあるように感じた・時間が不足。
9	Aさん	脱原発	まず命が安全であることが一番に考える必要があると思います。そうすると原発は人の手におえないものなので、原発をそのまま使うのはできない。期待すること→原発にかかっている資金をつぎなすエネルギー開発に使えば日本の技術をもってすればすぐに何かできるのではと期待する。	原発をどうするかということについて細かい所を話していくと個々にびみよように意見が違ってくるのだなと思った。価値観(視点)が違うからなのでしょうか?ただこのような色々な方と話す場はとても必要なことだと思いました。
10	さん	安是確保の不断の努力を前提に「原発継続」	人類は最早核エネルギーに背を向けることができない。技術革新とマネジメント体制追及の努力を通じて、核の平和利用の最先端を歩むことが日本の進むべき道ではないか。	原発事故リスクをどう見るか、それがマネージできるかできたか。客観的な検討を経ないと言業界は「原発維持」となり産業以外の人は「脱原発」となる。「今の産業、雇用の維持のため」ということ自体も見直す余地あり、とのコメント、重く感じた。(名古屋の言い訳ではないか...)
11	Gさん	脱原発	元中電職員。できるだけ客観的データで議論を。将来と世界(とも歴史)を視野に入れて(コメント集33)	議論の時間が短すぎた。この会議の2年間の間により方向へ進むと思う。星野さんに大賛成とエールを送りたいと思います。
12	Kさん	基本的には脱原発	福島原発では放射能もれという現実で、その地域が住めなくなった。他の地域の原発でもおこりうる問題だから。ただ同時に止めた後のことも考えなくてはいけない。	この原発の事故がなければ電気を使っている当事者としてエネルギーのことについて深くは考えなかったと思いました。原発だけでなくエネルギーを使っている当事者として学ぶことが多い場になったと思います。
13	Sさん	脱原発(生活環境、経済への影響を考慮して段階的に)	今の技術力では完璧に制御することが難しい原子力を使い続けることは将来的に不安を感じるので原発をなくしていきたい。ただ即時なくすのでは、色々な面で難しいので代替エネルギー、新エネルギーの目処が立つまでは現在稼働しているものについては使うことも仕方ないと考える。もちろん新たに稼働させるということには反対である。	①それぞれの立場で即、段階的という点では異なるが、脱原発を目指すことは合致しているような気がした。それぞれの立場で自分で考えることが大切なことなので、今回のこの会はとても良いものだと思う。②正しい知識を持った上で、まだ考えることができていないと思うので、しっかりとした情報を知りたいと思う。色々な情報があふれている世の中で正しい情報を選択して指針を決めていければと考える。③一人一人が社会を構成しているという意識をしっかりと持って自分のこととしっかりと考えて生きていくことが大切だと思った。今後は新エネルギーの開発がどんどん進んでいければと思います。
14	Tさん	脱原発	日本の自然動植物が好き。人間の都合で環境に負担をかけたくない。⇒心配なのは放射性廃棄物。すぐに原発を止められるとは思わない。ゆるやかにでも脱原発に向かうという方向性を示してほしい。	
15	Aさん	脱原発依存	SPEEDIに期待しうらざられた。3・11当日、翌日。科学の力に夢みる。科学の力をどう使うかで運命は真逆になる。人はガバナンスだけで操れない。原子力をコントロールする考えに不信だから。原発を信じず、それ以外に科学の力をたよりたい。脱原発の科学をすべし。	自己責任が大事。わからないことも大事。学んで見ること大事。自分ごとで考えたい。人と話し合う事が大事。

## 参加者記入のフィリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
16	Hさん	迷っている人(原発はゆっくり卒業していきたい)	原発は安全ではない。人(動物の一人)としてどこまでして生きる必要があるのかわからない。しかし経済社会、資本主義社会の中で「脱原発、産業がなくなる社会」は成立するのか不安に思う。迷っていることをすごく楽しんでいてポジティブに考えていきたい。話し合っていきたい。	政治、国際社会での関係が大きく関わっていて、今すぐ脱原発ができないことがわかった。原発事故が生命に危険があることがわかりました。自分の身に・・・自分の家族が・・・と考えると今すぐ止めるべきだと思った。しかしやはり国民から声をあげられる社会が作りた。考えて自分の意見をたくさんの方の前で発言できる人を育てたい。そしてそんな人に自分もなっていきたいと強く感じた。
17	Bさん	卒原発	国際情勢からしても日本と原発は難しいかも・・・と思います。卒原発で現状維持をいかにできるかがハードルであり目標かもしれません。	いろんな多彩な意見をさくのは楽しいです。参加者の方の知識の深さに感心しました。
18	Iさん	反対(識者、生活者等活用できない。情報の公開)	命が大切。サイエンスを利用する私利私欲の人間性が・・・問われる。	(すみません・・・ウラ面にてお願いします)原発は・・・自然とともに・・・。多様な方々の出会い発言は学びと気づきがあり有意義でした。
19	Tさん	反対	地球の未来を考えると子供達の未来に考えた時これ以上破壊されたくない。戦争反対、原発反対！！唯どの様に発言して良いのか何もわかりません。これから出来るかぎり参加して皆さんの意見を聞きたいと思います。	
20	Kさん	原発推進	これまで原発にたよった生活をしていたのに「事故」を原因にただ反対するだけでは何も解決できないと思う。「交通事故」をおそれ、車を使用していない人がほとんどいないと同様に、大切なのは同じ事故が起きないように技術を高めたり対策を考えたりするなど反省をもとにさらに推進して取り組むことが日本の成長であると考えている。	原発問題に関しメディアを通して何気なく考えていただけだったことがよく分かった。自分は福島に知人がいたわけでも現在原発の近くに住んでいるわけでもなく心のどこかで「自分にはたぶん関係ない」という思いがあったように思えた。たぶん原発や震災に関する体験があったら即反対するのだと感じた。それだけ今の日本は自分を含め「無関心」な人が多い。また工場の関係者などの原発推進者にも「仕事」があったり「立場」があったりするので「止めます」ではそういった方の生活がおびやかされることも分かった。仕方がないことだが「未来」を考える前に今の自分を大切にしてしまうのが人なのだと感じた。解決するにはまだまだこれから時間をかけて行っていくことが重要だということがわかったが、そのきっかけとなったこの「市民会議」のよさを実感できた。
21	Kさん	原発をすぐに止める、やめる	放射性事故、放射性被害の可能性を将来に残さないため。経済、企業の維持、発展のために地方の人々、自然がそのつけをこうむるのはおかしい。牛乳がのみたい。	原発と経済。いしかわさんやかみやさんといった企業の方々の話を伺い、原発をなくすといったオプションが企業に与える恐怖感、害がよくわかった。それらの恐怖感、害が恐怖、本当に恐怖に値するのかの検証する必要があると思った。非常に有意義な議論でした。オーガナイズありがとうございます。このような議論(グループ議論)がより長い時間をとってされるとより良い会になるのではないかと思います。

## 参加者記入のフィリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
22	Yさん	期限を決めて「脱原発」を進める	期限内に集中的に予算を付け代替エネルギーの開発を図る。期限内に廃炉の産業処理の手順を決める事が必要。原発立地の自治体は原発関連の補助金が予算財源の大きな部分を占めているため期限内に補助金がなくなった場合の「自立の方法」を探す。産業界は期限内に自社の電力使用の見直しや海外移転、自社電源の確保等の具体策を実施する。約30年前に新聞記者として静岡支局時代、何回も浜岡原発に取材した経験に基づき。	第二回目の少人数によりグループ討議は運営として良かったと思います。会場も第一回、第二回とも大学構内でありなかなか通常では入ることがない場所のためとても参考になりました。それにしても最近の大学は設備は整ってしますね。
23	Mさん	原発反対であるが即座には求めない。	まず原発事故は津波ではなく地震で起きたものだと思う。原発を廃止するには原発総発電量が新エネルギー総発電量に上回られてからだと思っている。ただこの狭い日本は新エネルギーを発電できる場が少ない。だが日本の技術は新エネルギー発電の効率を上げることができると思う。しかし、経済のことも頭に入れておくべきだ。さまざまなことを考えながらやっていかなければならない。この問題には若い世代の参加が必要不可欠だと思う。	ワークショップをもう少し長くやりたかった。いややるべきだと思う。今回は短時間だったので言いたいことがあった人がまだたくさんいたと感じた。また若い世代の参加が少ない。自分自身でしっかり情報を拡散するとともに若い世代も参加しやすい雰囲気を作る必要性を感じた。まだまだ始まったばかり。長い目で見れば今回の会議はとても有意義なものだと思う。自分自身もっと頑張っこの会議に取り組みたいと改めて思った。
24	Mさん	安全性を高め(やむを得ず当面は)原発を運転する。全体のエネルギーを考えた上で考える。	中電OB。	エネルギーは地球的、日本的全体を考えて進めて欲しい。原子力、いやね一気分的な事で判断しないで欲しい。人類がこれからエネルギー資源をどう使って行くか根本的な事をそええるべき。
25	Tさん	原子力推進	人間はこれまで科学技術を発展させてきた。今後も同様に発展すべきだと考えたため。自動車がOKで原発がダメなのはなぜ？	新しいエネルギー技術開発にもっともっと力を入れることも必要だと感じました。会場のたくさんの方が色々な情報をお持ちのようですが、本当に正しい情報なのでしょうか？国や電力会社の情報が信用できないのと同じように会場の方の情報も信用できませんが。
26	Sさん	原発反対。脱原発、卒原発。	未来を担う子どもたちのことを思うと安心できるエネルギーを使って生活したい。3・11あった後の子ども保育園入園、毎日線量、風向き、食事など気にしながらの生活は精神的に大変。給食も元々玄米菜食ですが、お弁当を持たせている。短期、長期的に子供の健康を心配、知識が必要。	それ程心配いらぬという話を聞いたが、やっぱり2、3年後子供の体に異常がでないか心配。
27	Sさん	脱原発(立場)主婦	原発事故の時→不安(その理由)孫のために不安のない生活をさせてあげたいためには自分たちでできることを考えること。自家発電、太陽光を利用。	原発を残す方向として考えてほしいという意見あり→自分としては別の方法を考えること、少しでもエネルギー源、体内にはしないということですがストレスが問題ではないのか。放射能に対して理解出来ている人、ない人の違いの不安が大である。情報(テレビ)の影響も大であること。

## 参加者記入のフィリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
28	Tさん	今すぐ卒業しましょう	事故の際の被害が広範、長期である原発はどんなに安全性を高めてもハイリスク。コスト面でも最終処分まで含めると高いと思われる。昨年の夏を原発なしで乗り切れた実績。	状況。昨年の夏、原発なしを乗り切った。電気がないなら企業は何かするのでは？原発が停止のままか再稼働かわからない方が事業計画。コスト面。最終処分場の建設コスト、住民との話し合い。中間貯蔵施設に30～40年、冷却してから深層へ埋めるといふ長期の計画。費用が不確定。本当に原子力は低コストか？安全面。事故の際、広範囲に致命的な被害をもたらす。地震大国日本においてはリスクが高い。人間が制御できない→使わない。即脱原発と段階的な脱原発の争点。原発で今までまかなわれてきた電力をどう補うか？再生可能エネルギー→島すぐ安定供給できない。火力→電気料金高騰、CO2排出量上昇。安定？イラン情勢。節電→がまんを伴う。原子力発電も火力も熱量輸入なので本当に安定なエネルギーを得るためには、エネルギー自給率を高めることが必要であり、それはつまり自国でまかなえるエネルギー＝風力、水力、地熱、バイオマスへの投資が重要だという共通認識を得ることが出来ました。特にグループの方の紹介された芋エネルギーは雇用創出効果が期待でき、石油がなくても火力発電ができるということで非常に期待できると思います。
29	Tさん	脱原発	ドイツを見習うべき。ドイツは2011年現在で発電量の20%を自然エネルギーで実現しており(原発は15%)2050年には80%にする国家目標を持っている。メルケル政権が脱原発にかじを切った倫理委員会の様な委員会を日本も設置すべき。原発は発電自体でCO2を出さないが、そのエネルギーの70%で海水を温めて直接地球を温暖化している。	原発→自然エネルギーへの転換過程では天然ガス発電でまかなえば良い。①シェールガスが発見され安価で供給される。②稼働%の調整が容易でバックアップに適している。・電力需要は減少傾向にある。・分散型エネルギーは送電ロスも減らせる。
30	Aさん	脱原発	今回の事故で数えきれない人をありとあらゆる面で困らせたと思う。その“困らせたこと”の責任が取れるのであれば良いが不可能だと思う。どれだけ困ったかを推進してきた方にはよくよく知って味わってほしい。一方で私は推進するとどれだけ甘い汁を吸えたのかつつみ隠さず知りたい。知る権利もあるのでは？国民一人ひとり・・・(感情的な思い)。自然へ与える影響が未知すぎる。人が扱えないものは扱わない。“何を期待？”権力で人が殺されないことを期待している。(しいたげられた労働がなくなったり)	「どちらかと言えば脱原発」の方の意見を聴いて原発の止め方を知りたいと思った。それがわかればどれだけ途方もないことかを皆が知ることで、輸出なんてもっての他だという話になるのではないかと。客観的データをもとに議論する必要性という話も出ました。でも放射能の客観性には限りがあるのではないかと。園芸用の土で100ベクレル前後のものを販売している会社がある。30キログラムを庭にまいたら3000ベクレルなのか？それが与える影響を客観的にとらえることは本当にできるのか？気づき・・・止めるだけの問題じゃない。何がなんでも止めれば方法はいとわらないでは同じことの繰り返しがまっている気がする。
31	Kさん	脱原発依存を基本にしつつも	科学の発展に身を捧げる者として常に技術開発を行わねばならないと思っても強く、ここで原子力の研究開発を止めるのは超長期的な視点からはマイナスになるとの思いも強くある。しかしながら不足する電力に対する対策はすぐに行う必要があり、それには今すぐ全力で行う。	完全な合意などはない。再生可能エネルギーを増すべき。原発は基本廃止。つなぎエネルギーはLNGなどでOK。原発不用。芋エネルギー良いぞ。

## 参加者記入のフィリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
32	Mさん	原発は安全に制御しながら想定外の事故を想定しながら運転すべし	科学は原発を制御可能。また制御するのが科学の目標、目的だ。科学を信ずる。アメリカ、イギリス、フランスどの国も原発を放棄してない。安全に制御できると確信しているからではないか。人類の幸せの追及はより利便性を人間に提供すること。それは豊富でクリーンな安値な電力を供給することではなからうか。	各人各様の考えがあるなど感じた。要は自分が一国の総理大臣なら自分が電力の社長ならどう供給責任を果たすかだと思う。胆力と決断が求められる。昨日観た「サッチャー」の映画は参考になる。
33	Nさん	脱原発、原発反対、再稼働反対。再稼働をやるベストタイミング	地震国日本に経済成長をお題目に原発に走ったのは大きな間違いである。住める土地でなくなる。セシウムなど放射性物質が悪いに決まっている。安心できない。安全は研究が進んでも保障できない。	日本の経済成長と電力需要をからめた考え方が先行する人は脱原発の立場にどの時点でかわられるのでしょうか。もう一回原発事故が発生したら日本は沈没！
34	Gさん	未定、不明。どちらかと言えば再稼働是認。決めるのには私の現状としては知らないこと、分からないことが多すぎる。	人間が制御できないものはやるべきではないとする意見は観念論すぎないか。制御するとはどこまでを言うのか。本当に制御できないのか。将来の真の進むべき方向は今後走りながら技術革新も見ながら時間をかけて考えたい。	色々な意見の人が比較的冷静に発言し聴き合った。大変よいミーティングであった。事項以降にも期待する。
35	Oさん	脱原発依存	原発はまだ安全だとはいえないが経済的に見ても生活の安定化にしてもCO2発出にしても原発はもうしばらくは必要だろう。	本日の気づきと感想。即原発廃止論がもう少し多いかと思っただが経済、生活を考えている方も多く少し安心した。今の状況では原発を即廃止することはできないが代替エネルギーを開発し早い将来には廃止すべきであろう。ただ感情的な発想もあるがもう少し知識を深めたい。
36	Oさん	卒原発	中電は浜岡を止めても電力は足りた。今後大手電器会社は海外で製造、国内で研修企画を行うことになると思う。電力を少なくとも効率的もしくは寝るによって電力を増幅する手法を開発してほしい。電力の自給自足。大型一括から章型分散にシフト。例えば家庭での太陽光発電など。人の本能として制御できないものは使いたくない。廃棄物を安全に廃棄できないものは恐ろしい。	原発の技術を残すためにプラントを残すという意見があった。確かに。生産者(男性)の立場からは安い電力を供給するために原発0にできないという意見があった。ただ生活すること自体破たんした福島事故の例を見て引換にするものは大きすぎると思う。女性、特に子どもを育てる人にとって原発はものすごい恐怖です。政府の(特に福島原発直後)の事実隠しが市民に不必要な不安を与えた。実際の放射性物質による被害よりも精神的ストレスが大きい。
37	Aさん	スマートに(穏やかに)脱原発依存。私は原発に反対。なぜなら私はゴミ屋だから。始末のしようのないごみを出し続ける原発は技術としては未熟すぎるから。使用済核燃料の「最終処分」と言うが「安定化」しない。し得ない埋設は保管でしかなくごみは始末できないのである。	今すぐにも取りかかれる技術がある。第一に北海道と本州の電力融通の60万Kmしかない容量の拡大。50Hzと60Hzの間も同様。第二に不安定な自然エネルギーを天然ガスで調整するスマートグリッドの早期実現、安定供給もコスト削減にも寄与。タラにまゆつば→雨が降ったらリーラは。原発事故が事故れば災害、テロ、...	気づき。①鋭く対立する意見の持ち主が同席することの面白さ。何か生み出すかも知れない。②若い人がこの国を逃げ出したいと言う。私たち、高度成長の世代が負の遺産を荷わせてはいけない。原発の事故、使用済み核燃料地層処分しか方法はないと思うがあれば“最終処分”ではない。安定化しないから一万年保管する腹のくくりがある。新しい放射性廃棄物を造りだすべきでない。今すぐに、では原発を止めたいと切望する。

## 参加者記入のフリップ内容

～私の「原子力発電」に対する立場、その理由、今日の感想～

No.	①名前	②立場	③その理由	④気づき、感想
38	Aさん	自分としては脱原発。国民が考えて決めるべき	廃棄物処理について早急に決めるべき。単に「止めるべき」ではなく、生活・経済への影響を考えるべき。やり方によっては国際社会で日本だけ落ちていくことにもなりかねない。	原発制御できると思う人はできると思うし、もしかしてと思う人はやはり不安になってしまう。このへだたりは大きい。新エネルギーのどれに研究費をつぎこむのか、長期的に核技術を捨てるのか捨てないのか、非常に悩ましい。電力会社間の融通をなぜ増やす方向にすぐ動かないのかという指摘。Hz変換はすぐには困難だと思えることはやってほしい。ピークをおさえると(出せない)はたしてどのくらい軽罪に破滅的な影響があるのか?の問い。それを各人が真剣に考える必要があるのかな。
39	Bさん	脱原発	自然界に害影響が大きすぎるため。	さらに意見交換し合い→建設的な取り組み、解決に行く事は重要と考えています。対立→対話⇒協力⇒新発想を(社会の皆のために)
40	Hさん	脱原発	地球の資源をどう使って生きていくのか。この事故をきっかけにちゃんと考えないといけないと思いました。ずっと先の世代まで生きていけるように命をつないでいくことを考えると、持続可能なエネルギーに転換していくことをすぐに始めないとまにあわないのではないかと危機感があります。私達ひとりひとりがだれかにおまかせする生き方ではなく、自分で考え動く市民になるためにも事実をきちんと知ること、大事だと思っています。	気づき、感想。何を不安に思うのか。これからの命?経済?何を根拠にするのか、個々の情報の違い。みんな長い目で見ると原発依存はしない方向と言っているけど、時期の違いがいろいろある。でも待っていてはできない。少し無理してでもストップして他のエネルギーにすすみたい。
41	Kさん	原発反対(即止めてほしい!)	関口詩織さんと同じ意見です。	とても残念ですが前半のみで退席させて頂きます。とても素晴らしい議論の場をありがとうございます。これからもぜひ参加していきたいと思います。後半参加できず本当に残念です。